労音3月例会のおしらせ

ひびき事前版　No.113

美しい人間美しい自然が生んだ日本の歌と踊り

民族歌舞団　## わらび座

東京　大阪　横浜労音共同企画

会費　230円

＜演目＞

プロローグ

八丈島太鼓

第1部　日本のうたとおどり

阿波おどり　相川音頭　南部よしゃれ　大漁唄い込み　唐うす舞　新地節と鎌踊り　相馬盆踊り　しゃくし売り唄　さんさ踊り　合唱組曲《若い農村》

第2部　みちのくの太鼓

鹿おどり　ひなこ剣舞　西馬音内盆踊り　荒馬

わらび座は「大衆とともに生きる芸術」を目指して，昭和29年に発足しました。初めは2，3名の座員で日雇労働者を対象に新宿や渋谷で大道公演をしていましたが，その後，北海道に渡って農村や漁村で苦しい巡業を続けました。その後，座員もふえ秋田県に定着して80余名の大世帯となりました。現在ではジャーナリズムにも注目されて，全国に広く名を知られるようになりました。民俗芸能というと，なにか泥くさい，やぼったいものと思っていられる方はぜひ一度わらび座をみてください。そこには農民や漁民の生活と一体になって永く伝えられてきた歌や踊りが，現代的でしかも高い芸術的水準にまでひき上げられ，真に身にせまった感興をよびおこさずにおかないものがあります。これこそわれわれ勤労者のもとめていた芸術といえるのではないでしょうか。わらび座全員が総力をあげて労音の公演のために練習や研究に励んでいます。

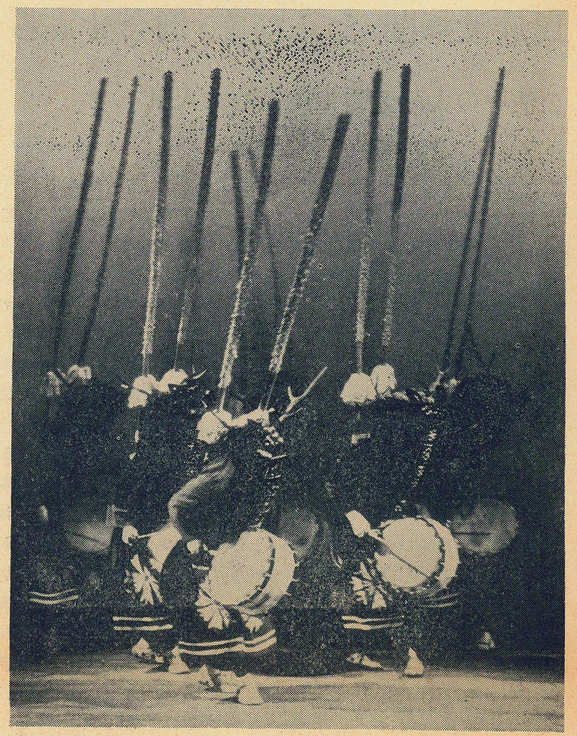
写真左から

《わらび座》の鹿踊り

《ブルースものがたり》に出演する水島早苗，ボビー・ウィリアムズさん

芥川也寸志さんの指揮による新響の練習風景

期待される新進ヴァイオリニスト石井志都子さん



ニグロのうたごえ

《ブルース》ものがたり

会費　170円

出演　水島早苗　ボビー・ウィリアムズ　永田清嗣トリオ　稲垣次郎クインテット　ブルー・ヴォーカルズ

構成　司会　関谷邦夫

ナレーター　川辺久造（文学座）

プログラム

「ブルース」ものがたり

セントルイス・ブルース

ザ・ミドナイト・スペシャル

物売りの声

聖者が街にやってくる　ほか

「ボサノバで行こう」

サンセット77

オンザ・サニー・サイド・ストリート

サム・ワン・トゥ・ウォッチ・オーバー・ミー

マック・ザ・ナイフ

セニョール・ブルース

ボサノバ

第1部ではジャズのなかにブルースがどのように入ってきたか，ブルースは何をいわんとしているかを，演奏で理解していただきます。第2部は当節流行のボサノバを中心とした変化に富んだプログラムです。出演者の水島さんはすでに「ジャズ誕生」例会でおなじみ。歌手生活30年という押しも押されぬジャズ界の大御所。ボビー・ウィリアムズさんはアメリカの若手新進歌手で，二度の来日で，テレビやナイトクラブで活躍。日本にもファンがふえています。「ミスター・ショーマン」の異名をとる芸達者。文字通りニグロの歌声そのものを楽しんでいただけます。

★　千代田 文京 練馬 板橋

席順	予約締切日	うけ渡し日
2月～3月 A～B B～C C～A	2月14日（木）	2月26日（火）から 2月28日（木）まで
西部出張受付	3月1日（金）	高円寺・氷川神社
埼玉出張受付	3月2日（土）	埼玉県商工会館（大宮）

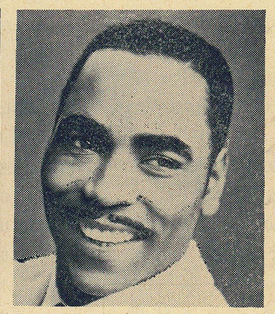
石井V	ブルース物語	新響	わらび座
13 26 30	13 15 16 18 19 21 24 26 30	10 11 18	6 8 9 10 10 12 13 14 15
(水)(火)(土)	(水)(金)(土)(月)(火)(祭)(日ミ)(火)(土)	(日ミ)(月)(月)	(水)(金)(土)(日ミ)(日)(火)(水)(木)(金)
産経 文化	年金 共立 産経 年金 産経 共立 産経 文化 京	日比谷 文化	文 京
×	× ×		× ×

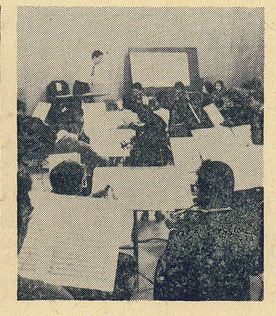
開演時間　平日6時30分　日曜祭日　6時　昼1時　新響のみ平日7時　昼2時。

×印の日は第2希望としては選べません。

東京都千代田区神田駿河台3の6《全電通会館》東京勤労者音楽協議会　TEL 291＝6041〈代表〉









わたしたちのオーケストラ

芥川也寸志指揮

東京労音 新交響楽団演奏会

会　費　170円

プログラム

グリンカ　《ルスランとリュドミラ》序曲

ベートーヴェン　交響曲 No.5

ベートーヴェン　交響曲 No.7

新響はご存知のように労音の仲間によるオーケストラです。昭和30年に楽譜のよめない人もまじって発足しましたが，芥川也寸志さんほかの熱心な指導もあって，今ではアマチュアと思えない技術的水準に至ったというもっぱらの評判です。定期演奏会，各地労音例会など好評で，そのユニークな存在が楽界の注目を集めています。既存のプロのオーケストラにありがちな職業的マンネリズムに比して，このオーケストラのみずみずしい情熱は，音楽のよろこびに新しい境地を見出させずにおかないことでしょう。

ロン・ティボー・コンクール2年連続3位入賞

石井志都子 ヴァイオリン独奏会

ピアノ　山根裕子

会費　130円

プログラム

ヘンデル　ソナタ No.4

バッハ　無伴奏ソナタ No.1

ショーソン　詩曲

ベートーヴェン　ロマンス ヘ長調

バルトーク　ルーマニア舞曲

サラサーテ　チゴイネルワイゼン

石井志都子さんが昭和32年にわずか16才でロンティボーコンクールに入賞して，多くの人々を驚嘆させたことは記憶に新しいことです。その後パリに留まり，コンセルバトワールに入学しさらにガブリエル・ブイヨン氏に師事して，その稀にみる天性に磨きをかけました。なおピアノの山根裕子さんは芸大在学中の若手。若いコンビによるはつらつとした例会です。

事務局からのお知らせ

整理券について

整理券は全部当日指定席（交換券）で行なっております。サークルの席順に従ってABCの各交換券をお渡しします。

1.　交換券は例会当日会場の入口にて指定席券と引換えをいたします。

2.　ABCの各席に応じて座席券と交換しますからサークルの席順はくずれません。

3.　券の交換は開場時間三十分前から行ないますから早目に引換えてからおまちください。

4.　予備日は従来通り立見になります。もし残券のある場合は休憩時間に指定席券と引換えます。

5.　当日券の席は必ず保証いたします。

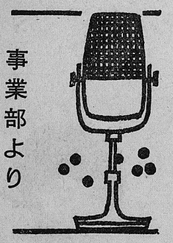
なお色々お気付きのことがありましたらどしどしご意見をお願いいたします。

あなたのご希望を下欄に記入し，2月　日までに代表者にお申込みください。

下の欄は新しく加入なさるあなたのお友だちの分です。（**入会金50円**）

氏名		希望	1 日	種目
			2 日	

氏名		希望	1 日	種目
			2 日	



第20回ステレオ・コンサート

と　き　2月13日（水）午後6時30分
ところ　全電通会館ホール
会　費　30円（事業部にて取扱い中）
曲　目　「世界民謡めぐり」

山手レコード愛好会例会

と　き　2月7日（木）午後6時30分
ところ　東京文化会館4階鑑賞室
曲　目　未完成交響曲・シューベルトほか

と　き　2月14日（木）午後6時30分
ところ　東京文化会館4階鑑賞室
曲　目　ピアノ協奏曲「皇帝」・ベートーヴェン
会　費　両日とも30円　当日会場受付

と　き　2月21日（木）午後6時30分
ところ　渋谷ライオン喫茶店3階（テアトル渋谷ウラ）
曲　目　白鳥の湖（全曲）・チャイコフスキー
会　費　40円　当日会場受付

山手レコード愛好会では，ただいま会員を募集しています。会費は3ケ月100円　入会金20円　当日会場でうけています。多数の参加をおまちします。

中央地域の楽しいつどい

中央に働くサークルの皆さん，お元気ですか。今年は東京労音も10周年です。いつも例会に参加していても，まわりのサークルの人たちのことがわかりません。もっと会員間の親睦，交流を深めるために，次のように「中央地域の楽しいつどい」を開きます。

と　き　2月26日（火）午後6時　会費50円
ところ　国鉄労働会館5階ホール（東京駅八重洲南口側）
①楽しく歌おう　②笑いの洪水（ゲーム）
③フォーク・ダンス

会員券は事業部で1月28日より取扱います。当日会場でも余裕のあるかぎり受付けます。

初心者 フォーク・ダンス講習会 誰でも踊れます

3月18日（月）
3月25日（月）
4月1日（月）
4月8日（月）
水天宮日本橋支所
時間午後6時30分～9時

4月14日（日）昼間，野外でのパーティ
指　導　東京労音FD愛好会
会　費　5回通して150円
申込み　会費をそえて，事業部へ

フォーク・ダンス愛好会 例会日程（中級程度）

2月7日（木）
2月13日（水）
2月21日（木）
2月27日（水）
一ツ橋国民体育館
時間午後6時30分～9時

会　費　1カ月100円
入会金　50円（当日会場受付）
☆上履きをご用意ください。

やさしい フォーク・ダンスの集い 南部FD愛好会

2月9日（土）
2月23日（土）
大田区梅屋敷体育館

と　き　午後6時30分～8時45分
会　費　1カ月60円
入会金　20円（当日会場受付）
☆上履きをご用意ください。

チケット・サービス

映画「怒りの葡萄」
日比谷「みゆき座」にて2月中旬まで上映予定
一般350円を270円に割引

映画「晴れた空」他
2月13日　久保講堂（虎ノ門）午後6時より
上映協力券120円　当日150円

映画「みんなわが子」
2月7日～13日　日劇文化　新宿文化
一般250円を180円に割引

「古典無声映画の夕べ」
厚生年金映画劇場例会
2月22日（金）午後6時15分より　120円

映画「静かなるドン」
第1，2部一挙上映（6時間）
2月23日（土）午後1時
2月24日（日）午前9時，午後3時　2回
指定席350円　上映協力券200円
会　場　久保講堂

北京曲技団東京公演
2月1日～24日まで
ヒル2時（日曜のみ）夜6時半
新宿コマ劇場
S1200円　A1000円　B800円　C600円の各2割引

井上二葉ピアノ独奏会
2月8日（金）午後7時　第一生命ホール
曲目　練習曲集（全12曲）・ドビュッシーほか
指定席400円　自由席300円を各1割引

水島早苗リサイタル
出演　ビリー・バンクス，サイラス・モズレー
藤木　孝，永田清嗣トリオ，薗田憲一とデキシーキングスほか
2月9日（土）午後6時30分　産経ホール
400円，500円

トシコ・マリアーノ・カルテット
2月25日（月）午後6時30分　産経ホール
2月26日（火）午後6時30分　厚生年金会館
500円，300円を各1割5分引

「聴衆」音楽の旅No.1　Jazz in 6univ
出演　東京六大学各ジャズ・バンド
2月23日（土）午後1時　産経ホール
200円（割引なし）

行こう！榛名湖へ！

東京労音スケート友好祭

と　き　2月17日（日）（16日夜出発）
ところ　榛名湖
会　費　1200円（バス・休憩所半泊・朝・昼食滑走料その他含む）
日　程　16日午後8時東京労音事務局前集合
17日午前0時半榛名湖到着　半泊後滑走，昼食後帰京　午後7時東京着

☆仕事が忙しくて，ユックリと時間がとれない若さに溢れた会員の方がたのために計画しました。
☆ひとりボッチの方，目下進行中の方大歓迎。
☆サークルの仲間たちとの交流に，またサークルとサークルとの交流に，みんなで行きましょう。
☆短かい日程でも，スケートが初めてという方も含めて，スバラシイ会員交流が期待できます。

滑って，ころんで，歌って，ダベって，みんな友だちになりましょう！
お申込みは，会費をそえて労音事業部へ（定員〆切り）

第9回　委員会　1月16日　於国労会館　議長　大塚勲（細川活版）

民族歌舞団《わらび座》例会せまる

公演中の大阪労音で圧倒的な人気

大阪労音の《わらび座》を見る
大阪労音の《わらび座》例会を鑑賞した12名の代表から，「チラシにある関西の労音会員の声はまったくかけ値なしのもので，東京の会員に自信をもってすすめることができる。《わらび座》がおもしろくないという人がいたら，会費を私が返してもいい」と報告された。このあとサークルへの呼びかけの強化について討議された。

入場税の公判
労音が国に対しておこしている，不当な入場税の返還と納税義務がないことを確認することを要求する訴訟の第28回公判が2月21日午前10時から，東京地裁民事第二法廷で開かれる。みんなで傍聴して，この裁判をかちとろう。なおこの日は東京労音委員長北島斌氏が証言台に立つことになっている。

4月と5月の例会
企画部から提案され，次のように決まった。
4月
1ブロック――オペラ「お蝶夫人」，ポピュラーソング（友竹正則ほか）
2ブロック――バレエ「まりも」（または「ロメオとジュリエット」），弘田三枝子
1，2ブロック共通――邦楽，東京混声（ちょんがり），新人コンサート
5月
1ブロック――バレエ「まりも」（または「ロメオとジュリエット」），弘田三枝子
2ブロック――オペラ「お蝶夫人」，ポピュラーソング（友竹正則ほか）
1，2ブロック共通――文楽，プロムジカ，アルヒポーワ（ソ連アルト）
なお，「まりも」は東京バレエ学校が招へいしているソ連教授が1月中に来日しないときは，「ロメオとジュリエット」とする。

京劇の招へい
全国労音幹事会議で，8月～10月の京劇招へいが決定された。全国で45回上演の予定。

伝統音楽研究全国集会
2月17日，午前10時から午後6時まで，第2回の伝統音楽研究全国集会が開かれる。第1回の成果の上に立って「日本民族と日本音楽，その中での伝統音楽，それをいかに生かし，いかに発展させるか」を中心テーマとして行なう。基調報告は，タカクラテル氏，小泉文夫氏，労音の予定。各地労音の多数の活動家に参加してもらう。東京では300名の動員を目標とする。

会館建設のこと
会館建設を全体の運動とするため，全会員に呼びかけのビラを出し，各団体，音楽家，レコード会社にも呼びかける。なお事務局の4月移転が決定されたので，2月から会員に宣伝すると同時に，出張所の設定にとりくむ。

日中友好協会による訪中代表団派遣
日中の文化交流のため日中友好協会では訪中代表団を準備しているが，労音に参加するよう申し入れがあり，東京地域代表として東京労音事務局員大倉明氏を派遣することに決定。

オペラ「トスカ」共同企画総括について
7，8月例会として行なわれた，オペラ「トスカ」は全国的な共同企画として，全国で約40回の例会がもたれたが，全国的規模での共同企画は初めてなので，いろいろな問題が出ている。この経験を今後の運動に正しく生かすため，1月11日全国労音による総括会議が開かれた。

「山城・国一撥」制作進む
台本担当のタカクラテル氏より，その目的，特色，表現方法，あらすじの原稿が提出されたので，村山知義氏に脚色，演出を依頼した。2月中旬タカクラ，小山，村山氏と打ち合わせ，4～5月台本完成の予定ですすめ，「ひびき」を中心として会員の中に討議をよびおこす。

ステファンスカ例会
32年秋ポーランド文化使節として来日し，好評であった女流ピアニスト，ステファンスカを日本国際芸術協会が呼んだので，例会として4月29日・30日にとりあげたい。会費250円。

オボーリン歓送会
2月18日，オボーリンの歓送会を大衆的規模で行なう。

■ レコードを聴きながら楽しく学ぶ 労音音楽講座

昨年大へん好評だった労音ゼミナール，しばらく休んでいましたが，今年も3月から始めたいと思います。

山根銀二「ベートーヴェンの生涯と音楽」
3月1日（金）――その1
3月8日（金）――その2
会場はいずれも全電通ホール。
時間は午後6時から9時まで。
会費は1回30円。
ベートーヴェンの音楽の偉大さはどこからきたか。変革の時代を生きたベートーヴェンの個人的社会的体験，彼の思想がどのように作品に反映しているのか。レコードで音楽をききながらの楽しい講座です。

つづけて
3月18日（月）河原崎国太郎「歌舞伎の話」
3月21日（木）乾　孝「日本の流行歌」
3月28日（木）山根銀二「新中国・音楽の旅から」
4月4日（木）山根銀二「ソ連・ヨーロッパ・音楽の旅から」
と魅力あるものがつづいています。どうぞおききのがしのないよう多数ご参加ください。会員券は事業部および「わらび座」例会会場で取り扱っています。

■第2回 伝統音楽研究全国集会 開催のお知らせ

昨年1月，東京労音主催第1回伝統音楽研究全国集会が開かれ，著名な多数の権威者と全国各地の労音有志が集まって，大きな成功を納めましたが，この1年間の成果を基礎に，左記のように第2回全国研究集会を開きますので各サークルからの自由参加を呼びかけます。
参加希望者は2月10日までに労音事業部にお申込み下さい。当日会場でも受付ます。
開催日時　2月17日（日）午前10時～午後5時
会場　都文化会館小ホール
中心テーマ「日本民族と日本音楽，そのなかでの伝統音楽，それをいかに継承し発展させるか」
午前――基調報告　小泉文夫　タカクラ・テル
午後――分科会にわかれ，専門家と労音の報告と討論，総括
参加会費　100円
（第1回研究集会議事録ご希望の方にはおわけします。頒価100円）
注　事前版2月号でお知らせした2月16日は2月17日の誤りでした。お詫びとともに訂正いたします。